

# 豊中市公立小中学校平成15年度卒業式国旗国歌実施状況調査結果報告

私たちは、別紙調査書を起案し、豊中市内の公立小中学校で、会員、またはPTAの皆様のご協力を得、平成15年度卒業式の国旗国歌実施状況を調査しました。調査できましたのは全体のほぼ半分。全体ではありませんが、かなり明確な状況がわかってきました。調査できた半分の中での結果は下記の通りです。

## 平成15年度卒業式国旗国歌実施状況

**ベスト3**

	1位	2位	3位
小学校	大池小学校	なし	なし
中学校	ベスト・・・と言えるものはない。		

## 平成15年度卒業式国旗国歌実施状況

**ワースト3**

	1位	2位	3位
小学校	野畑小学校	北丘小学校	新田小学校
中学校	15中	5中	8中

## 平成15年度卒業式調査を終えて見えてきたこと

### 卒業証書授与式

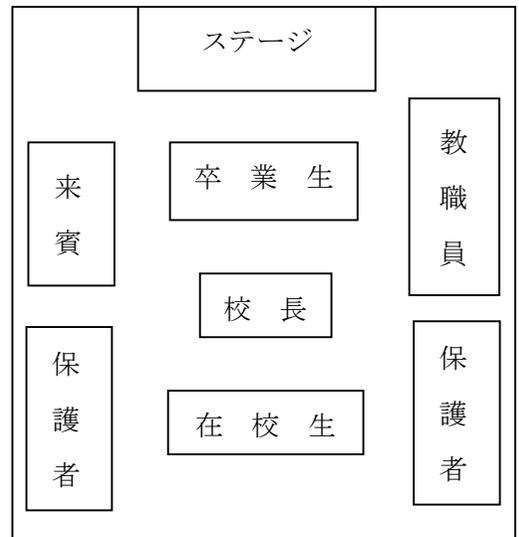
#### 【1】形態

ステージ上：フロー形式 → 5：5  
の割合で実施

《混在型》

**ウルトラC発見!**

- ① ステージ上で授与を行ってから答辞を述べる場面で、校長がフロー中央の小さな台の上に在校生を背に立ち、卒業生がステージに背を向け校長と在校生の方を向いて行う。
- ② 卒業生はステージ上から登場し、舞台上で着席。体育館の舞台の反対側つまり体育館の下手に設けられた高さ40cm位の台の上で校長から卒業証書を授与される。教師の言い分としては「子供と同じ目線。」「保護者からよく見えるように。」等々。しかし、何としても校長を壇上にあげたくないのだろう。



## 【2】国 旗

フロア形式の場合特設ステージ脇に三脚を立てず、来賓席、教職員席横に目立たないよう立ててあるケースが数校あった。この場合、国旗に向かっての国歌斉唱は行えない。

## 【3】国歌斉唱に関して

### ① 斉唱中の起立

起立しない教職員・生徒・児童が多数見られた（過半数以上も多し）という理由かわからないが式典中ずっと立ったままという教員も割合あった。

### ② 授業中の国歌指導

国歌を歌わない教員 歌えない生徒・児童の数はおびただしいと思われる。国歌を授業中に教えていないのが明白なので 市教委に問いただすと 教えることになっているが実際に教えたかどうかを確認すること出来ないとの返事。

### ③ テープ盗難？

テープを盗まれて仕方なしに 伴奏なしのアカペラで歌った学校があり 何本もテープを用意するように市教委が指導した。

### ④ 予行演習

15中教頭「起立してもしなくてもよいがほとんどの人は起立しないでしょう」

17中校長「個人の意思で立っても立たなくてもいい。出来れば歌ってほしい」

2中1先生「私は立つが 色々な考えがあると思うので自由にしてほしい」

などの発言が管理者からあったことが判明。

抗議すると「立ちたくない子が辛い思いをしないようにとの配慮で」と弁明。

しかし現実には、これ程教員が立たなかったらかえってそれが圧力になり起立しにくい生徒・児童がいると思える。

また、起立したことでからかわれたり、変な奴と云われたりする生徒が実際にあり、正しいことをした人がかえって違和感を持って見られる現状がある。



(「コメント蘭」より)

**「親も教職員も子供も、国歌を知らないようだ！！」**

## 【4】その他気付いたこと

### ① 混合名簿順で入場

卒業生を混合名簿順で入場させ、卒業証書授与後前列に女子後列に男子が着席するようにしてある。(ジェンダーフリー教育のあかし)

### ② 生徒の答辞

小中学校では答辞を児童に、次々述べさせるようにしている場合が多くあるがその中の修学旅行の思い出を語ると行き先が毒ガス島などであり、侵略国としての日本という刷り込みが十分なされ自国に誇りをもてないように教育してあると感じる。

また、ほとんどの子供が活動家の特殊な演説のように語尾をのばす。

## 市教委の見解

とにかく国旗は会場内のどこかにあり国歌は歌われているので（テープの歌声に助けられてなんとか歌っているように聞こえる）、国旗を立てず、国歌も歌わなかった数年前よりはずいぶん良くなっている。

## 問題点

- ① 公務員の特殊性
  - I) 処分がない
  - II) 校長には権限がなく 職員会議が最高の議決機関の位置付けとなっている
  - III) 市教委にも権限がない
  - IV) 内心の自由（早い話が「好き勝手」）が通る世界である
- ② 社会の事なかれ主義

## 今後の取り組み

- ① 親の教育権  
親にも教育権があるのだから、卒業式において「『式典における振る舞いはどうあるべきか』を教えてほしい」と要求することが出来ることに気づいてもらう。
- ② 学校へ出向こう  
正確な情報があれば、こまめに抗議に出向く。
- ③ 事なかれ主義と戦おう  
「地域で学校を支える」という考えのもと、学校評議員制度が中学校区全部に出来たが結局地域の名士の集まりのせい、事を荒立てたくないという事なかれ主義に落ち入りやすい傾向がみられる。  
又 保護者もそういう考えの人が多いため、国旗・国歌の問題がいかに重要か啓発し続ける。